

事 業 報 告

平成 26 年度



公益財団法人

沖縄県産業振興公社

Okinawa Industry Promotion Public Corporation

平成26年度事業報告（総括）

（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

平成26年度の本県経済は、那覇空港滑走路増設事業などの沖縄振興予算の増額や、沖縄振興一括交付金を活用した事業実施による効果、那覇空港新国際線ターミナルビルの供用開始等による入域観光客数の増加等により、プラスの経済成長になることが見込まれる。

雇用情勢については、就業者数は若干減少するが、完全失業率は平成25年度と同じ水準の、5.4%程度になる見込である。

県においては、沖縄21世紀ビジョン基本計画の4年目にあたり、同計画で掲げた目指すべき将来像の実現に向けた諸施策について、進捗状況の確認や達成状況を踏まえ、新たな取組の追加など、沖縄振興の流れを確かなものにする重要な年であった。

当会社においては、県の産業振興施策を推進する実施機関として、また、中小企業の中核的支援機関としての役割を発揮し、創業・新事業創出支援の他、経営革新支援、新商品開発や研究開発支援、販路開拓支援、人材育成支援等を積極的に実施した。

平成26年度は、従来の「中小企業総合支援事業」に、新たに「中小企業・小規模企業者ワンストップ総合支援事業（よろず拠点事業）」を実施し、相談業務の強化や経営課題の解決に向けた支援の拡充を図るとともに、「OKINAWA型産業応援ファンド事業」等による地域資源を活用した新商品開発や販路開拓支援、海外展開を見据える企業の人材を育成する「万国津梁産業人材育成事業」等を実施した。

また、一括交付金を活用して、バイオ、IT、環境関連企業の研究開発を支援する「新産業研究開発支援事業」、成長可能性のある中小企業の課題解決や企業連携プロジェクトを支援する「中小企業課題解決・地域連携プロジェクト推進事業」、産学官等連携による地域資源や特性を活かした製品開発プロジェクトを支援する「戦略的製品開発支援事業」等に加え、新たに中小ものづくり企業の資金調達を支援する「沖縄中小ものづくり企業競争力強化事業」等を実施した。

これらの事業実施に当たっては、効率的・効果的執行を図るため、運営体制の確保と財政基盤の強化に取り組んだ。また、平成26年度は、中期経営計画の見直しを行っており、より実効性の高い計画の推進に取り組んだ。

1-1 総務管理事業

公社の組織運営を円滑に推進するため、評議員会及び理事会の運営や、法務、財務、企画、人事等の総括を行うとともに、人件費及び家賃等の管理に係る費用を支出した。

1. 事業実績（67,968 千円）

(1) 理事会を 5 回開催した。

回数	開催月日	主な議題
第 1 回	4 月 1 日	平成 26 年度事業計画一部変更、収支予算の補正等
第 2 回	5 月 28 日	平成 25 年度事業報告・収支決算、平成 26 年度収支予算の補正等
第 3 回	6 月 16 日	理事長及び専務理事の選定
第 4 回	11 月 18 日	職務執行状況報告、評議員選定委員会における議事の報告、各事業の成果報告
第 5 回	3 月 20 日	職務執行状況報告、平成 27 年度事業計画・収支予算、資金の借入方法及び借入限度額並びに償還計画等

(2) 評議員会を 1 回開催した。

回数	開催月日	備考
第 1 回	6 月 16 日	平成 25 年度事業報告・収支決算等

2. 総務管理事業の経費内訳

項目	金額	備考
職員給与等	24,165 千円	職員 3 人分
家賃、その他運営経費	43,802 千円	理事会等運営経費、事務所家賃等
合計	67,968 千円	

1-2 共通事業

県等の委託事業に計上される一般管理費を一元化し、公社の法人運営経費（理事会・評議員会の運営費用等）の執行を行い、公社全体の事業推進の円滑化を図った。

1. 事業実績 (48,030 千円)

(1) 収入

事業名	金額 (円)
一般管理費等	
1. 万国津梁産業人材育成事業	5,040,878
2. 中小企業課題解決・地域連携プロジェクト推進事業	4,739,959
3. 海外事務所活動支援事業	4,204,443
4. 沖縄国際航空物流ハブ活用推進事業	3,609,356
5. ワンストップ総合支援事業	3,250,989
6. 沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業	2,524,115
7. 戦略的製品開発支援事業	2,518,932
8. 新産業研究開発支援事業	2,249,644
9. 県産工業製品海外販路開拓事業	2,169,903
10. 機械類貸与事業	2,065,064
11. 新グローバル市場展開強化事業	1,641,198
12. 経営サポート事業	1,460,000
13. 海外事務所等観光誘致機能強化費	1,301,059
14. 中小企業経営革新等支援事業	1,281,291
15. ものづくり企業競争力強化事業	1,253,365
16. 産業イノベーション制度推進事業	1,159,202
17. ベンチャー成長支援事業	1,095,537
18. 再生可能エネルギー活用産業創出調査事業	848,420
19. 世代間スキル継承型雇用促進事業	792,112
20. 建設業経営力強化支援事業	720,672
21. 成長産業等人材育成支援事業	519,726
22. 福建・沖縄友好会館管理運営事業	519,164
23. 県産品拡大展開総合支援事業	493,287
24. 下請かけこみ寺事業	9,966
25. その他	2,561,780
合計	48,030,062

※ 法人会計へ 11,678,123 円
公益会計へ 36,351,939 円
 合計 48,030,062 円

(2) 支出

事業名	金額 (円)	備考
1. 役員報酬	2,903,073	常勤・非常勤役員の報酬
2. 職員給与等	30,408,225	プロパー3名、派遣職員手当等
3. 賞与引当金	3,241,503	常勤役員、プロパー3名等
4. 賃金	1,847,259	非常勤職員の賃金1名
5. 嘱託員報酬	1,116,007	嘱託員健康診断費用等
6. 旅費交通費	879,910	常勤・非常勤役員、職員の旅費
7. 会議費	532,278	理事会・懇親会費等
8. 使用料及び賃借料	747,740	公用車、PC、財務システム使用料等
9. 支払委託費	1,556,056	ネットワーク保守、顧問税理士報酬等
10. 支払負担金	527,040	関係団体負担金、職員研修負担金等
11. 租税公課	1,948,297	消費税、契約印紙等
12. その他	2,394,274	消耗品費、印刷費、通信運搬費等
合計	48,030,062	

1-3 退職給付事業

プロパー職員に係る退職給付金を積み立て、特定資産として管理及び運営を行った。

1. 事業実績 (1,662 千円)

退職給付引当繰入 14 名分

2-1 中小企業総合支援事業

経営革新を図る中小企業者や創業を目指す起業家等を支援するため、ワンストップサービスの提供を図り、窓口相談、専門家派遣、課題解決集中支援、ネット販売スキル構築、販路開拓等フォローアップ支援等の事業を実施した。

1. 事業実績 (74,560 千円)

(1) 支援体制整備事業

中小企業総合支援事業を推進するプロジェクトマネージャー及びサブマネージャーを配置し、商工会議所、商工会及びその他の中小企業支援機関と連携を図り、県内中小企業の支援を行った。また、中小企業者に対する支援策など幅広い情報を提供するため、経営支援ハンドブック「中小企業 100 の支援」を作成して周知した。

(2) 窓口相談等事業

相談窓口において、中小企業等が抱える様々な課題の相談に応えるため、プロジェクトマネージャー等による助言や専門家による商品開発等の相談に対応した。

(窓口相談件数)

項 目	平成26年度実績	平成26年度計画
窓 口 相 談	2,413件	—

(3) 専門家派遣事業

中小企業診断士、コンサルタント等民間の専門家を派遣し、中小企業・創業者の経営、技術、情報化等に係る診断・助言を行った。

助成率：専門家派遣費用の3分の2

項 目	平成26年度実績	平成26年度計画
専門家派遣	180回	150回

(4) 情報提供事業

中小企業者向け支援施策や企業経営の参考となる情報を提供するため、情報紙（「沖縄ベンチャースタジオ」年4回発行）の作成、ホームページやメールマガジン（61回配信）等による情報発信を行った。

(5) 地域資源発掘支援事業

県プラットフォームの中核的支援機関として各支援機関との連携を強化するため、ワンストップサービスによる企業支援と情報共有化を図るための「プラットフォーム推進協議会」を2回開催した。

(6) 離島地域等中小企業支援事業

離島や北部地域の創業者や中小企業を支援するため、当該地域のニーズに即したテーマによるセミナー及び勉強会、個別相談会を開催した。また、当該地域において意欲の高い創業者や中小企業に対し、フォローアップ指導を行った。

項 目	平成26年度実績	平成26年度計画
セミナー・個別相談会の開催回数	7回	5回
フォローアップ指導等の回数	7回	5回

(7) 取引マッチング支援事業

中小企業の取引を推進するため、受発注希望企業のデータを収集し、受発注企業に対して情報を提供し、取引をあっせんした。

項 目	平成26年度実績	平成26年度計画
マッチング件数	39件	20件

(8) ネット販売スキル構築事業

ネットショップを活用して販路を開拓する中小企業に対し、スキル向上のためのセミナーを開催した。

項目	平成26年度実績	平成26年計画
セミナー開催回数	1回(2日連続セミナー)	2回

(9) 課題解決集中支援事業

中小企業者が抱える様々な経営課題を解決するため、プロジェクトマネージャー等が課題解決に向けたハンズオン支援を行うとともに、各分野の専門家を活用したワークショップを実施した。

項目	平成26年度実績	平成26年度計画
課題解決集中支援企業数	4社	4社

(10) 販路開拓等フォローアップ支援事業

ア 過去に当公社事業にて支援した企業を対象に、開発された商品や技術の事業化を促進するため、マーケティングや販路開拓等のフォローアップ支援を行った。

項目	平成26年度実績	平成26年度計画
フォローアップ支援企業数	10社	10社

イ 中小企業者の県外販路開拓を推進するため、県外販路開拓に関するセミナーを開催し、県外商談会のコーディネートを実施した。

項目	平成26年度実績	平成26年度計画
県外商談会向けセミナー	3回	3回
県外商談会コーディネート	1回	1回

2-2 情報化支援事業

沖縄県情報化基盤整備促進基金(3億円)の運用益を活用し、中小企業に対する情報化支援活動の強化を図り、IT化の成功事例となる企業を創出するため、「ネット販売スキル強化支援事業」を実施した。

1. 事業実績 (1,699千円)

ネットショップを活用して販路開拓を強化する中小企業者等に対し、スキルの強化及び売上高の向上を図るため、売れるネットショップ構築のためのワークショップを実施した。

項目	平成26年度実績	平成26年度計画
企業数/ワークショップ開催数	5社/5回	5社/5回

2-3 下請かけこみ寺事業

中小企業の企業間取引に関する様々なトラブルを解決するため、無料弁護士相談会を開催した。

1. 事業実績（178 千円）

項 目	平成 26 年度実績	平成26年度計画
無料弁護士相談会開催回数	2 回	2 回

2-4 経営サポート事業

県内中小企業が抱える様々な課題を解決するため、当社が保有する経営に関する専門的な支援ノウハウを有効に活用し、会員企業等の経営サポートを実施した。

1. 事業実績（6,783 千円）

(1) 有料セミナー

経営幹部や従業員等のスキルアップを図るため、企業ニーズに合わせた講演会や有料セミナーを開催した。

項 目	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
セミナー開催回数	24 回	24 回

(2) プロモーションサポート

県内中小企業のプロモーション支援を行うため、ホームページやメールマガジン（計 61 回配信、登録者数約 3,500 名）、情報紙（「沖縄ベンチャースタジオ」年 4 回、各 16,500 部発行）等の情報配信機能を活用し、企業の商品紹介や企業紹介等を行った。また、県内外への販路拡大や市場調査を求める企業に対し、県内見本市への出展支援を行った。

項 目	平成 26 年度実績	平成26年度計画
情報紙等紹介企業数	47 社	40 社
見本市への出展支援企業数	13 社	12 社

(3) ネットワーク会員

企業支援の拡充を図るため、ネットワーク会員を募り、セミナーや講演会を通じた人材育成支援及びホームページや情報紙等での広報支援を行った。

項 目	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
ネットワーク会員数/年	161 社	200 社

2-5 設備貸与事業

1. 事業実績(経常費用 23,907 千円) (貸与額 70,200 千円)

小規模企業者等の創業及び経営基盤強化を支援するため、小規模企業者等設備導入資金助成法に基づき、資金調達力の弱い小規模企業者等に代わって公社が機械設備を購入し、これを割賦販売又はリースを行った。

当事業の根拠法である「小規模企業者等設備導入資金助成法」の廃止に伴い、当年度で新規貸与業務を終了し、今後は管理業務を行う。

項 目	平成26年度実績		平成26年度当初計画	
	件数	金 額	件数	金 額
割賦・リース	1件	70,200千円	8件	80,000千円

当年度の貸与執行実績は、貸与計画 80,000 千円 (8 件) に対し、実績 70,200 千円 (割賦 1 件)、87.8%の執行である。貸与企業を業種別に分類すると建設業の 1 件である。

2-6 機械類貸与事業

1. 事業実績(経常費用 361,584 千円) (貸与額 327,330 千円)

中小企業等が設備の近代化・合理化、経営基盤の強化を図るため、中小企業者等に代わって公社が機械設備を購入し、これを長期低利の割賦販売またはリースを行った。

項 目	平成26年度実績		平成26年度当初計画	
	件数	金 額	件数	金 額
割賦・リース	18件	327,330千円	20件	500,000千円

当年度の貸与執行実績は、貸与計画 500,000 千円 (20 件) に対し、貸与実績 327,330 千円 (割賦 327,330 千円 (18 件)、リース 0 千円 (0 件)) となり、65.5%の執行実績である。貸与企業を業種別に分類すると、件数では建設業が 7 件 (38.9%) と最も多く、次いで製造業が 5 件 (27.8%)、卸売・小売業・飲食店が 4 件 (22.2%)、サービス業が 2 件 (11.1%) である。

2-7 中小企業経営革新強化支援事業

中小企業の経営革新計画への取組を促進し、評価委員会の運営事務局、経営革新計画策定のアドバイスや承認後のハンズオン支援を行った。

1. 事業実績（15,222 千円）

(1) 評価委員会事務局の運営等

経営革新計画承認評価委員会事務局の運営及び経営革新計画承認申請企業に対する計画策定のアドバイスや事業の周知等を行った。

項目	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
評価委員会の開催回数	5 回	4 回
承認申請件数	27 社	20 社

(2) 承認企業のハンズオン支援

承認計画を着実に実行するため、承認企業の中から重点支援先を選定し、承認計画のフォローアップや経営アドバイス等によるハンズオン支援を実施した。

項目	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
ハンズオン支援企業数	10 社	10 社

2-8 建設業経営力強化支援事業

県内建設業者の経営改善や新分野進出等、経営力向上のための取り組みを支援するため、専任の建設業相談員を配置し、各種相談への対応、専門家派遣、セミナー開催及び各種情報提供を行った。

1. 事業実績（8,562 千円）

項目	平成26年度実績	平成26年度計画
相談件数	313件	300件
専門家派遣回数	39回	30回
セミナー開催回数	12回	12回

2-9 中小企業課題解決・地域連携プロジェクト推進事業

県内中小企業の経営基盤強化を図るため、成長可能性のある県内中小企業の課題解決や企業連携プロジェクトに対し、プロジェクトマネージャー等による計画のブラッシュアップから計画推進のコーディネート等を一貫支援するとともに、プロジェクトの円滑な推進のための専門家派遣を行った。

※平成 26 年度から補助金は委託費に含まれず、県が直接企業へ支出した。

1. 事業実績（57,390 千円）

平成 26 年度は、採択件数 48 件、支援企業数 89 社であり、県が補助金 534,107 千円を交付した。

事業名	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
課題解決プロジェクト 推進事業採択件数	32件	22件
広域連携プロジェクト 推進事業採択件数	3件	4件
地域連携プロジェクト 推進事業採択件数	13件	12件
合計	48件	38件

2. 支援内容実績（計 48 件）

(1) 課題解決プロジェクト推進事業 採択 32 件

成長可能性の高いプロジェクトを有する県内中小企業者を対象に、企業が抱えるさまざまな経営上の課題を解決するため、実行力のある提案プロジェクトに対し、外部専門家の派遣及び公社内プロジェクトマネージャーによるハンズオン支援を行った。

課題解決プロジェクト 採択 32 件 支援期間：H26.6～H27.2

NO	採択企業名	プロジェクト名
1	株式会社沖伸建設	地盤改良の新規工法開発による事業の多角化プロジェクト
2	有限会社 Tilla Earth	石垣発ジュエリーのブランド化構築による国内外での市場化プロジェクト -ブライダルリングの市場化プロジェクト
3	株式会社内間土建	事業多角化プロジェクト
4	株式会社ピザハウス	料理の鉄人と連携し本店のオープンと熟成牛の展開を基軸としたブランドの再生プロジェクト
5	株式会社沖縄ホームメル	県外の食の多様化・簡略化・個性化に対応した製品の開発及び販路拡大プロジェクト
6	株式会社バースディ	イーランニング制作販売拡張プロジェクト ～公教育導入へ～
7	忠孝酒造株式会社	健康食品表示の新制度創設による、健康食品市場の拡大を見越したもろみ酢のエビデンス確立と先行優位の販売拡大プロジェクト
8	有限会社東和	宮古島地域における EV 車整備体制づくりプロジェクト
9	株式会社セルリアンブルー	アジアに届け！遊び天国沖縄オプションツアーインバウンド受け入れ体制構築プラン
10	株式会社ライト工務店	自分らしい住まいを自分でつくる - DIY 賃貸アパートメント事業 -
11	沖縄製粉株式会社	宮古島産紫イモ（ちゅら恋紅）の販路拡大プロジェクト
12	株式会社シーサー	「インバウンド型観光メニューのオンライン予約販売サイト」の構築

13	有限会社福琉印刷	ウェブ入稿原稿自動編集処理による業務の高度化プロジェクト
14	ベナスタス株式会社	沖縄初の沖縄産のホテルアメニティシリーズの開発
15	株式会社いちまりん	ノンダイバー向け高単価高付加価値 ウォーターバード事業モデルの高度化及び拡大
16	株式会社健食沖縄	自社ブランド販売、拡大、強化プロジェクト 自社ブランド化粧品開発シリーズ化
17	合同会社浦添印刷	婚礼ペーパーアイテム事業で 日本一のスピード対応サービス構築プラン
18	株式会社琉堂	沖縄県産マンゴー缶詰新商品開発、販路拡大事業
19	沖縄コンピュータ販売株式会社	汎用型 GIS（地理空間情報）漁港総合管理システムクラウドサービス
20	株式会社ディネアンドインディー	沖縄発モデル・タレント人材の育成ビジネスモデルの構築
21	株式会社フロンティアリゾート	「Hotel Sunset American」外国人集客強化と人材育成の構築
22	株式会社ネオ・プランニング	景観や街並みに配慮した沖縄らしい多言語案内板 一県内における観光基盤整備拡充に対応した事業戦略
23	株式会社しゃりや	新品種琉大ゴールドを活用した商品開発と残渣を使ったビジネスモデルの確立
24	エコツアーラボ合同会社	アジアインバウンド「新体験ダイビング」販売網パイオニア構築プロジェクト
25	株式会社パシフィック・ホスピタリティ・グループ	日本スパカレッジ事業拡大とスクール発化粧品開発事業
26	株式会社クランク	『温故知新』琉球王朝復刻陶器&沖縄ルネッサンス陶器シリーズの制作と流通プロジェクト
27	株式会社F S O	県外事業展開に向けたシステムエンジニアリングの標準化と管理部門体制の強化の取り組み
28	株式会社ルーツ	「デザイン制作会社からブランディング会社へ 自社ブランド構築プロセスを通じたブランディングノウハウの習得と社内体制整備」
29	株式会社与那覇食品	新商品共同開発による販売促進と輸出用製品の研究開発による海外販路の開拓
30	株式会社沖縄教販	沖縄教販 - メディア活用型書籍販売・旅行商品開発事業 okinawa - 島丸ごと地元ガイド旅行テーマパーク構想
31	株式会社クロックワーク	県内料飲店向け商品開発・衛生管理パックプロジェクト
32	株式会社オアシス	地域に密着したオアシスのスピーディーかつバリエーションにとんだ提案と事業システムの構築

(2) 広域連携プロジェクト推進事業 採択 3 件

県内中小企業者に波及効果の高い提案プロジェクトを有する県内の中小企業者等を対象に、中小企業者が抱えるさまざまな共通課題（業界課題等）を解決するため、実行力のある広域連携プロジェクトに対し、外部専門家の派遣及び公社内プロジェクトマネージャーによるハンズオン支援を行った。

広域連携プロジェクト 採択 3 件 支援期間：H26.6～H27.2

NO	採択企業名	連携企業名	プロジェクト名
1	株式会社 えん沖縄	株式会社琉珉珉、琉球アジア株式会社、株式会社パラダイスプラン、大伸株式会社、ひろし屋食品株式会社	沖縄発アジア広域輸出拡大プラットフォーム構築事業
2	株式会社 ビック沖縄	一般社団法人沖縄リゾートウェディング協会、沖縄ワタベウェディング株式会社、株式会社ブライダルハウスチュチュ沖縄、サンネット株式会社	沖縄リゾートウェディング協会の自立運用に向けた収益モデルの実証事業 2 万組、44 万人誘客へのプロローグ
3	株式会社 沖縄県物産公社	株式会社青い海、株式会社お菓子のポルシェ、オリオンビール株式会社、沖縄県黒砂糖共同組合	アセアンおよび華南地域向け県産品ベースカーゴ構築プロジェクト

(3) 地域連携プロジェクト推進事業 採択 13 件

県内中小企業等を対象とし、本県の地域に根ざした小規模事業者等が抱えるさまざまな経営及び技術上の課題を解決するため、複数企業が地域連携した提案プロジェクトに対し、外部専門家の派遣及び公社内プロジェクトマネージャーによるハンズオン支援を行った。

地域連携プロジェクト 採択 13 件 支援期間：H26.6～H27.2

NO	採択企業名	連携企業名	プロジェクト名
1	光建設株式会社	株式会社沖創工	循環利用可能な汚水処理装置に太陽光発電システムを付帯させ、県内で新たに製造・販売を行う事業
2	株式会社 沖縄ちゅら企画	株式会社コフト、食彩ダイニング PINO	糖質 OFF 食開発と普及ブランド化へ
3	株式会社琉美産業	株式会社宮平、グリスアウトシステム株式会社	「沖縄柱脚」の普及および販売経路確立プロジェクト
4	株式会社レイメイ コンピュータ	株式会社 テラ・ウェブクリエイト、東芝テック株式会社	小規模事業者向け POS システムの販売連携ビジネスモデル確立プロジェクト

5	株式会社ヤブサチ	沖縄ツーリスト株式会社、沖縄ハム総合食品株式会社、パシフィック観光産業株式会社、一般社団法人 南城市観光協会	付加価値食のウェルネス観光、アレルギー対応事業モデルの深化拡大
6	有限会社タマレンタ企画	株式会社イ・モト、有限会社ダイユウ産業	「在来種」伊江島小麦・地域連携プロジェクト
7	沖縄ハム総合食品株式会社	株式会社沖縄物産企業連合	台湾高所得者層向け健康飲料製品開発・販売プロジェクト
8	株式会社さうすウェブ	株式会社旅行透析、さくだ内科クリニック、株式会社 アンカーリングジャパン	ダイアライフ(透析患者お役立システム) ビジネスモデル構築 -透析時間の延長(余命延長)、患者の就労支援、病院の診療支援・収入サポート-
9	株式会社レキオス	ゆいワークス株式会社、特定非営利活動法人沖縄イベント情報ネットワーク、沖東交通事業協同組合	タブレット等の情報端末を活用した地域メディア「ICT回覧板+かわら版」地域を繋げる住環境の質向上プロジェクト
10	株式会社屋部土建	比嘉工業株式会社、株式会社南西環境研究所	水質改善技術を導入活用し、産業界への事業拡大プロジェクト
11	株式会社琉球ネットワークサービス	株式会社レキサス、株式会社WAKON	修学旅行、外国人観光客向けの新しい観光ICTサービス構築
12	株式会社リウゼン	株式会社リンクアンドパートナーズ、公益財団法人沖縄県メモリアル整備協会	シニアライフのQOLサポートサービス「オキナワン・ライフエンディングステージ」創造プロジェクト
13	株式会社アドスタッフ博報堂	琉球放送株式会社、株式会社ビデオワークス沖縄	県産3D映像制作販売と、3D技術を核とした4K/8K高精細映像事業の拠点を沖縄に構築するプロジェクト

2-10 中小企業ハンズオンフォローアップ支援事業

県内中小企業支援施策にて採択され、支援期間終了後に停滞するプロジェクト等の活性化を図るため、プロジェクトのフォローアップ、経営課題の解決、経営アドバイス等のハンズオン支援を行った。

また、「OKINAWA型産業応援ファンド事業」(基金50億円)を効果的に推進するため、公募等に係る事務や採択された中小企業者の新商品開発やサービスの商品化等のハンズオン支援を行った。

1. 事業実績 (28,246 千円)

(1) フォローアップ支援

項 目	平成26年度実績	平成26年度計画
ハンズオン支援件数	15件	14件

主な支援内容

	企業名	主な支援内容
1	一般社団法人 久米島観光協会	食物アレルギー対応旅行の来客平準化のための体験型プログラム (MICE) 開発
2	よんなーフード	新店舗 (体験工房) の立ち上げ及び集客
3	あーびゃーんもーゆ 琉球月桃	海外パートナー選定及びネットショップリ ニューアル
4	株式会社かわまん商店	新卒採用プロセス検討及び新店舗出店計画
5	有限会社渡具知	ネットショップリニューアル及び新商品開 発の検討
6	株式会社ラシーマ	販促チラシのリニューアル、接客及び販売 スキルの向上
7	有限会社ダイヤモンドア ーティストエムズ	ネットショップリニューアル、新商品開発 及び新マーケット開拓
8	株式会社あうん堂	販路開拓及びブランド向上
9	株式会社日本バイオテッ ク	食品衛生管理の向上
10	ステアフーズ株式会社	ブランド力の強化
11	株式会社たまぐすく	販路開拓及び営業利益の獲得
12	株式会社比嘉製茶	経営課題への対応策
13	株式会社大生通信	既存商品の高付加価値化
14	有限会社ミナミ通信	マーケティング戦略
15	株式会社屋良電化ストア	マーケティング戦略

(2) OKINAWA 型産業応援ファンド・ハンズオン支援

項 目	平成26年度実績	平成26年度計画
ハンズオン支援件数	18件	18件

主な支援内容

	企業名	主な支援内容
1	株式会社グランディール	シリーズ商品のブランディング及び商談 先マッチング
2	株式会社ぬちまーす	商品ターゲットの選定及び商談サポート

3	南西食品株式会社	販路獲得及び営業力向上
4	株式会社琉球ファクトリー	ブランド化に向けた情報整理
5	有限会社ビバーチェ	コンセプトの再設計及びリブランディング
6	株式会社ナンポー通商	企画実行サポート
7	株式会社グラスアート藍	認知度向上のための情報発信
8	有限会社アート・オブ・ティダ	品質管理及び食品表示、商談サポート
9	謝花きっぱん店	賞味期限延長の研究及びパッケージ開発
10	フローモ	コンセプトの再設計及び営業計画立案
11	農業生産法人株式会社 今帰仁ごまみファーム	ブランディング及び商談サポート
12	有限会社育陶園	デザイン開発及び事業計画実行サポート
13	農業生産法人株式会社オル タナティブファーム宮古	ブランディング及び商談サポート
14	有限会社ホーセル	商品設計及びコンセプトの再設計
15	有限会社沖縄長生薬草本社	成分表示及び客観的視点からの事業執行
16	久米仙酒造株式会社	コンセプトの設計及び専門家マッチング
17	株式会社くがに菓子本店	原料調達及びレシピ開発、商談サポート
18	株式会社オキネシア	ブランディング及び販路開拓計画立案

2-11 県産品拡大展開総合支援事業

県産品の県外（日本国内に限る）への販路拡大を促進することにより、県内製造業が県経済振興の一翼を担う移外型産業として成長し、自立型経済の構築に向けた基盤を形成することを目的に当該事業を実施した。

1. 事業実績(5,860千円)

県産食品製品の国内販路開拓・拡大の促進を図るため、見本市・商談会出展やバイヤー等招聘、販売促進プロモーション等の支援を実施した。

また、補助事業の実施に当たっては、必要に応じて助言等のハンズオン支援を行った。

項 目	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
見本市・商談会出展助成	63 件 (34 社)	30 件
バイヤー等招聘	12 件 (3 社)	20 件

2-12 産業イノベーション制度推進事業

経営能率の向上を図る企業や地域資源を活用した新事業を創出する企業など

の設備投資を促進するため、設備投資計画に伴う税の優遇措置に係る申請について、事前の要件審査を行った。

1. 事業実績（13,771 千円）

平成 26 年度は、制度に関する周知や申請に係る事前相談、申請企業の事前審査等を行い、沖縄県から 83 件（申請 76、変更申請 7）の認定を得た。

項 目	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
申請件数	83件	120件

2. 事前審査実績

番号	企業名	業種
1	大保商事株式会社	製造業
2	沖食スイハン株式会社	製造業
3～5	沖縄テクノクリート株式会社（3 件）	製造業
6～26	沖縄電力株式会社（21 件）	電気業
27	沖縄ハム総合食品株式会社	製造業
28	おきなわ米飯株式会社	製造業
29	沖縄明治乳業株式会社	製造業
30	沖縄明販株式会社	倉庫業
31～37	オリオンビール株式会社（7 件）	製造業
38	株式会社 UKAMI 養蚕	製造業
39	株式会社お菓子のポルシェ	製造業
40	株式会社沖創建設	製造業
41	株式会社沖縄ファミリーマート	製造業
42	株式会社沖縄ホームル	製造業
43	株式会社技建	製造業
44	株式会社許田商会	卸売業
45	株式会社國吉商店	製造業
46	株式会社拓琉金属	製造業
47	株式会社拓琉リサイクル研究センター	製造業
48	株式会社バイオマス再資源化センター	製造業
49	株式会社白水堂	製造業
50	株式会社みなと食品沖縄	製造業
51	株式会社八重山食肉センター	製造業
52	株式会社ヨシケイ沖縄	製造業
53	株式会社琉球新報社	製造業
54	クラウドライク株式会社	道路貨物運送業
55	合資会社アラカキ	製造業
56	合資会社富士産業	電気業
57	太洋フーズ株式会社	製造業

58	拓南鋼材株式会社	卸売業
59～61	拓南商事株式会社 (3 件)	製造業
62	拓南製鐵株式会社	製造業
63～64	拓南鐵建株式会社 (2 件)	製造業
65	農業生産法人株式会社熱帯資源植物研究所	製造業
66	農業生産法人もとぶウェルネスフーズ株式会社	製造業
67～70	宮古製糖株式会社 (4 件)	製造業
71	有限会社海邦ベンダー工業	製造業
72	リウコン株式会社	製造業
73～74	琉球物流株式会社 (2 件)	倉庫業
75	株式会社エスアールデザイン	デザイン業
76	株式会社日建ハウジング	電気業

変更申請

1～4	変更申請 沖縄電力株式会社 (4 件)	電気業
5	変更申請 株式会社お菓子のポルシェ	製造業
6	変更申請 株式会社日建ハウジング	電気業
7	変更申請 大東糖業株式会社	製造業

2-13 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業

中小企業・小規模事業者の経営支援体制を強化するため、「よろず支援拠点」を設置し、既存の経営支援体制では十分に解決できない事業者の経営相談に対し、課題に応じた適切なチームを編成して総合的・先進的な経営アドバイスを実施した。また、相談内容に応じて最適な支援機関等を紹介した。

1. 事業実績 (38,622 千円)

(1) 支援体制整備

中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業を推進するコーディネーター及びアシスタント（サブコーディネーター）を配置した。

項 目	平成 26 年度実績	平成26年度計画
コーディネーター	1 名	1 名
サブコーディネーター	3 名	3 名

(2) よろず相談

中小企業・小規模事業者の経営相談に対応するため、コーディネーター及びアシスタントによる先進的な経営アドバイスを実施した。

項 目	平成 26 年度実績	平成26年度計画
相談対応件数	1,766 件	—

(3) 課題解決支援

既存の支援体制で十分に解決できない経営課題に対応するため、コーディネーター及びアシスタント（サブコーディネーター）を中心とした支援チームを編成し、経営課題解決に向けた総合的な経営アドバイスを実施した。

項目	平成26年度実績	平成26年度計画
課題解決件数	689件	120件

3-1 OKINAWA 型産業応援ファンド事業

OKINAWA 型産業応援ファンド(50億円)の運用益を財源として、中小企業者等が実施する地域資源等を活用した商品やサービス、また、健康・バイオ関連産業や観光関連等産業等(OKINAWA 型産業)の新たな商品開発やサービスの事業化を促進するため、費用の助成やハンズオン支援などの支援を行った。

1. 事業実績（86,827千円）

平成26年度は、新商品開発等支援事業6件、地域資源活用支援事業12件の合計18件に対し、費用の助成及びハンズオン支援を行った。

事業名	平成26年度実績	平成26年度計画
新商品開発等支援事業	6件（うち継続3件）	6件
地域資源活用支援事業	12件（うち継続5件）	12件

2. 支援内容実績（計18件）

【新商品開発等支援事業】

平成26年度新規採択3件 支援期間：H26.4～H27.3(二次：H26.8～H27.3)

企業名	ビジネスプラン名
株式会社琉球ファクトリー	沖縄県産島ぞうりの製造・販路開拓を通じた「島ぞうり」ブランドの構築
有限会社ビバーチェ	すべての女性に夢と輝きを！沖縄発ノンアレルギー紙ジュエリー
株式会社ナンポー通商	泡盛と県産ビールがすすむ「紅じゃがおつまみたると」の開発

【新商品開発等支援事業】平成25年度採択 継続企業3件 支援期間：H25.4～H27.3（2年目）

企業名	ビジネスプラン名
株式会社グランディール	「あかばなあ」を活用した商品開発プラン
南西食品株式会社	沖縄に珊瑚を植えよう！35缶COFFEE新商品開発プラン
株式会社ぬちまーす	高ミネラル海塩を活用した美容品シリーズの開発

【地域資源活用支援事業】

平成 26 年度新規採択 7 件 支援期間：H26. 4～H27. 3(二次:H26. 8～H27. 3)

企業名	ビジネスプラン名
農業生産法人株式会社 オルタナティブファーム宮古	摘果マンゴ어의酵素ジュースならびに関連商品の開発
有限会社ホーセル	ホタルガラスと紅型等の沖縄伝統工芸アパレルの全国展開
有限会社育陶園	日常で使いたい壺屋焼&大切な人へ贈りたい壺屋焼の開発
有限会社沖縄長生薬草本社	黒人参を使用した機能性食品の開発
久米仙酒造株式会社	泡盛ベースの沖縄野菜酵素入り新規リキュール開発プロジェクト
株式会社くがに菓子本店	県産ヤマン（山芋）を活用した和洋菓子の開発
株式会社オキネシア	カーブチーの香りを活用した香水と紅茶の開発及びブランディング

【地域資源活用支援事業】平成 25 年度採択 継続企業 3 件 支援期間：H25. 4～H27. 3(2 年目)

企業名	ビジネスプラン名
謝花きっぱん店	沖縄の伝統銘菓の製法を応用した県外流通可能なプレミアム商品の開発
フローモ	沖縄産蜂蜜を活用したトラベルコスメセットの開発
農業生産法人株式会社 今帰仁ごまみファーム	沖縄伝統島野菜クワンソウを活用した商品開発及び販路開拓

【地域資源活用支援事業】平成 24 年度採択（継続採択）2 件 支援期間：H24. 4～H27. 3（3 年目）

企業名	ビジネスプラン名
株式会社グラスアート藍	琉球ガラスを活用した琉球ガラス絵タイルの開発・販売
有限会社アート・オブ・ティダ	“宮古島マンゴー”規格外品をとびきりのスイーツに！

3-2 創造的中小企業創出支援事業

1. 事業実績(365 千円)

当事業は、創造的な事業活動を行う中小企業の事業拡大、創業に必要な資金調達の円滑化を促進し、事業の創出を図る目的の事業である。当事業の根拠法である「中小企業の創造的事業活動の促進に関する臨時措置法」の廃止に伴い、当年度で事業を終了した。

3-3 ベンチャー企業投資事業

1. 事業実績

ベンチャー企業の成長を促進するため創設された直接金融制度であり、平成13年度から平成17年度までの間、株式10社66,913千円、出資1社50,000千円、投資総額11社、12件、116,913千円の投資支援を行い、平成17年度に新規投資を終了した。

3-4 沖縄文化等コンテンツ産業創出投資事業

沖縄県の文化等を活用したコンテンツ制作プロジェクトの資金調達を支援するため、プロジェクトに対して投資を行う投資事業有限責任組合に対し、平成23年2月に375,000千円の出資を行った。

<参考>

ファンド名：沖縄文化等コンテンツファンド投資事業有限責任組合

- ・ファンド組成額 5億円（うち公社出資額：3億7,500万円）
- ・無限責任組合員：テクノロジーシードインキュベーション株式会社
- ・存続期間：平成23年2月10日～平成29年12月31日

【投資先】

プロジェクト名	企業名	投資価額
オリジナル短編キャラクターアニメーションシリーズ世界配給企画（バナパラプロジェクト） ※作品はフルCGアニメ「banapara♪」	城間英樹	31,800,000円
劇場用映画「Kara Kara」	(株)ククルビジョン	30,000,000円
沖縄・石垣島の魅力をペンギンパワーで全国に発信！お客様（映画ファン）参加型映画制作プロジェクト「ペンギン夫婦がつくった石垣島ラー油のはなし」 ※平成27年3月31日付けで出資金の戻りとして1,185,594円の分配を受けた。	リッツプロダクション(株)	23,800,000円
沖縄型新エンターテインメントシアタープロジェクト「Tee!Tee!Tee!」	(株)シュガートレイン	50,000,000円
劇場用映画「旅立ちの島唄～十五の春～」 ※平成27年3月31日付けで出資金の戻りとして1,856,110円の分配を受けた。	(株)沖縄映像センター	13,650,000円
映画「エイカーズ」	(株)エイカーフィルム	5,250,000円

きゅうこんギャラクシー	沖縄文化等コンテンツファンド(株)	12,000,000円
劇場用映画「神人」	(株)航時者	15,000,000円
ワーク・エンターテイメント・プラットフォーム「SEOクエスト」	ゆいワークス(株)	20,000,000円
スマートフォンARペットアプリ「ペパット」	(株)Atchoum(アチューム)	5,000,000円
沖縄のクリエイターとのコラボレーションによるスマートフォン向けゲーム制作プロジェクト ※平成24年9月26日付けで投資契約を解除 ※平成27年3月31日付けで出資金の戻りとして3,000,000円の分配を受けた。	(株)マブリット	30,000,000円

3-5 沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業

沖縄文化等コンテンツファンド投資事業有限責任組合と連携し、コンテンツ制作を目指す事業者を対象に、コンテンツ制作プランのブラッシュアップやプランの実現に向けた共同事業体の形成促進、県外・海外市場を見据えた販路開拓、知財戦略の構築、資金と工程の管理ノウハウの蓄積などにわたるハンズオン支援を行った。

1. 事業実績 (29,987千円)

県内の企業を中心に投資先候補に対するハンズオン支援を行い、沖縄文化等コンテンツファンド投資事業有限責任組合から6プロジェクトに投資を実行した。

項目	平成26年度実績	平成26年度計画
投資案件支援	6件	5件
応募案件件数	17件	20件
セミナー開催	2回	3回

(1) 投資実行案件

プロジェクト名	劇場用映画「神人」
企業名	(株)航時者
プロジェクト概要	
3D映画作品(琉球怪談3D)の制作。申請当初はオムニバス作品であったが、長尺の作品(1本)として制作。 ※平成26年6月及び9月に投資実行	

プロジェクト名	劇場用映画「エイカーズ (仮)」
企業名	(株)エイカーフィルム
<p>プロジェクト概要</p> <p>2011年10月から県内で放送された特撮テレビ番組シリーズ「ハルサーエイカー」(シーズン2まで制作)の劇場用映画。</p> <p>※平成26年6月に投資実行</p>	

プロジェクト名	きゅうこんギャラクシー
企業名	(株)ブリブザー
<p>プロジェクト概要</p> <p>海外でのヒットジャンルである“タワーディフェンス”を題材としたiOSアプリゲーム。</p> <p>※平成26年8月に投資実行</p>	

プロジェクト名	ワーク・エンターテイメント・プラットフォーム「SEOクエスト」
企業名	ゆいワークス(株)
<p>プロジェクト概要</p> <p>検索エンジンにおいて、上位表示させる「SEO」の対策をその専門知識のない者でも行えるよう簡単な方法でガイダンスし、その結果を可視化(ビジュアル化)するといった、ゲーミフィケーションのアプローチで行う為のSEO対策ソフトの制作とサービス運営を行う。</p> <p>※平成26年12月に投資実行</p>	

プロジェクト名	沖縄型新エンターテインメントシアタープロジェクト「Tee!Tee!Tee!」
企業名	(株)シュガートレイン
<p>プロジェクト概要</p> <p>映像と、言語を使わない舞台公演「ノン・ヴァーバル(非言語)パフォーマンス」とのコラボレーションによるエンターテインメントシアタープロジェクト</p> <p>※平成27年3月に投資実行</p>	

プロジェクト名	スマートフォンARペットアプリ「ペパット」
企業名	(株)Atchoum(アチューム)
<p>プロジェクト概要</p> <p>AR機能とペーパーラフトを活用した動物キャラクター育成APP「ペパット」</p> <p>※平成27年3月に投資実行</p>	

3-6 ベンチャー成長支援事業

ベンチャー企業の支援を通じて、支援に携わる市町村・商工会等の支援機関と公社をネットワーク化することにより、地域に根差した持続的かつ効果的なベンチャー支援体制を構築することを目的に事業を実施した。

1. 事業実績（13,015 千円）

今年度は、地域のベンチャー企業支援機関であるビジネスインキュベーション施設、商工会、市町村等が連携し、地域内のベンチャー企業を支援する地域を、モデル地域として2地域選定するとともに、モデル地域内のBI施設に入居するベンチャー企業を5社採択し、モデル地域と連携してハンズオン支援を実施した。

項目	平成26年度実績	平成26年度計画
支援地域数	2地域	2地域
支援企業	5社	5社

3-7 戦略的製品開発支援事業

沖縄県における競争力のあるものづくり産業の振興を図るため、県内企業と大学、又は試験研究機関等による製品開発プロジェクトに対し、地域資源や特性を活かした付加価値の高い製品開発を支援した。

1. 事業実績（234,370 千円）

製品開発プロジェクトの公募を行い、新たに2社を採択した。また、3社について継続審査会を経て継続採択した。

採択企業と連携を密にすることで、製品開発の進捗や課題を把握し、プロジェクトマネージャー、専門コーディネーターによるハンズオン支援を行った。

項目	平成26年度実績	平成26年度計画
採択件数	5件（うち継続3件）	5件（うち継続3件）

(1) 採択案件

(新規採択)

製品開発テーマ	FA用LED通信Ethernetモデムの開発
企業名	・ 管理法人 (株)VLC ・ 共同体 (株)アウトスタンディングテクノロジー、 東京工業大学大学院理工学系研究科
(成果)	機器制御/ロボット誘導/生産ラインのコントロール等を電波を用いない可視光通信技術を活用して実現するモデムの開発に成功した。

製品開発テーマ	独自の平面コイルを利用した革新的 LED 照明器具の開発
企業名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理法人 レキオ・パワー・テクノロジー(株) ・ 共同 体 日本電源開発製造(株)、琉球大学工学部情報工学科
(成果) 特許取得の独自コイルを活用し、電解コンデンサーなしでフリッカーを抑制し、さらに無段階調光が可能な新しい LED 照明の開発に成功した。	

(継続採択)

製品開発テーマ	超音波を用いた半導体チップ接合層のボイドの検査、検出に関する装置開発
企業名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理法人 (株)沖縄先端加工センター (吸収合併により OMJP(株)から事業承継) ・ 共同 体 澁谷工業(株)、カイジョー(株)、東京工業大学大学院総合理工学研究科
(成果) 従来の X 線、超音波 (水没式) を測定物のダメージ、速度、生産性価格面で優位性のある製品化に成功した。	

製品開発テーマ	遺伝子組換えカイコによる HIV 及び感染症抗体の開発
企業名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理法人 (株)琉球免疫研究所 ・ 共同 体 琉球大学大学院医学研究科免疫講座
(成果) マウス由来の抗体の特異性の高さを継承し、遺伝子組み換えカイコを活用し、安心・安全・低コストな抗体の抽出・精製に成功した。	

製品開発テーマ	低コスト回転貫入鋼管杭の開発
企業名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理法人 タイガー産業(株) ・ 共同 体 高橋建築設計事務所、タイガー工業(株)
(成果) 支持力係数を上昇させた新たな鋼管杭の開発に成功した。併せて平成 27 年 3 月に国土交通省の認定を取得した。	

3-8 沖縄中小ものづくり企業競争力強化事業

中小ものづくり企業の資金調達手法の多様化を図るため、県内金融機関と連携して「有限責任事業組合」を設立し、投資事業を実施するための組織体制を整備した。

1. 事業実績（17,465 千円）

沖縄ものづくり振興ファンド有限責任事業組合を、平成 26 年 12 月 18 日に設立した。

項目	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
組合設立数	1 組合	1 組合

ファンド名： 沖縄ものづくり振興ファンド有限責任事業組合
組合員： 公益財団法人沖縄県産業振興公社、株式会社琉球銀行
株式会社沖縄銀行、株式会社沖縄海邦銀行、コザ信用金庫
組成額： 15.25 億円（うち公社出資額：12.55 億円）
存続期間： 平成 26 年 12 月 18 日～平成 34 年 3 月 31 日

3-9 沖縄中小ものづくり企業投資事業

県内の中小ものづくり企業が、直接金融により円滑に資金を調達できるよう、県内金融機関とともに資金を拠出し「有限責任事業組合」を設立し（前述）、県内ものづくり企業に対して出資を行った。

1. 事業実績

今年度は、県内金融機関と共同で 3 社に対し出資を実行した。

項目	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
出資企業数	3 社	—

2. 出資先

企業名	種類	出資金額
(株)ポイントピュール	種類株式	89,950,000 円
(株)ECOMAP	種類株式	99,900,000 円
(株)沖縄パイオニアフーズ	種類株式	30,000,000 円
合計	—	219,850,000 円

3-10 おきなわ新産業創出投資事業

県内のベンチャー企業（IT、バイオ、環境関連）等への資金的支援を行なうため、県内企業やベンチャーキャピタル等が協調して組成した「おきなわ新産業創出投資事業有限責任組合」へ出資を行った。

1. 事業実績（管理のみ）

平成26年度は、3社（沖縄プロテイントモグラフィー(株)：10,000千円、(株)先端医療開発：15,000千円、ORTHOREBIRTH(株)：11,000千円）に対する投資が実行された。併せて1社（オーピーバイオファクトリー(株)：30,000千円）に対する追加投資が実行された。また、1社（ソムノクエスト(株)）の株式売却がなされた。

ファンド名 : おきなわ新産業創出投資事業有限責任組合
無限責任組合員 : バイオ・サイト・キャピタル株式会社
ファンド組成額 : 10億円（うち公社出資額：7.5億円）
存続期間 : 平成22年1月29日～平成31年1月28日

2. 出資先

企業名	種類	取得価額
(株)GIOT	普通株式	50,000,000円
オーピーバイオファクトリー(株)	普通株式	45,000,000円
	新株予約権付社債	15,000,000円
沖縄プロテイントモグラフィー(株)	普通株式	10,000,000円
(株)先端医療開発	普通株式	15,000,000円
ORTHOREBIRTH(株)	普通株式	11,000,000円
合計	—	146,000,000円

3-11 沖縄ベンチャー投資ファンド組成事業

成長可能性の高いベンチャー企業の事業化段階における資金調達を支援するため、県内企業やベンチャーキャピタル等が協調して組成した「沖縄ベンチャー育成ファンド投資事業有限責任組合」へ平成17年度から20年度にかけて出資を行った。

1. 事業実績（管理のみ）

平成26年度は、1社（(株)沖縄ソフトウェアセンター）の一部株式売却がなされた。

ファンド名 : 沖縄ベンチャー育成ファンド投資事業有限責任組合
無限責任組合員 : 株式会社バイオフィロンティアパートナーズ
株式会社ヒューマンキャピタル

ファンド組成額：4.1億円（うち公社出資額：2億円）

存続期間：平成18年3月31日～平成28年3月30日

参考：公社出資期日

- ・平成18年3月 100,000千円
- ・平成18年6月 40,000千円
- ・平成19年9月 30,000千円
- ・平成20年6月 30,000万円

2. 出資先

企業名	種類	取得価額
(株)植物ゲノムセンター	普通株式	46,000,000円
メビオール(株)	普通株式	40,000,000円
サンネット(株)	普通株式	2,000,000円
(株)ハプロファーマ	普通株式	40,040,000円
アクシオヘリックス(株)	普通株式	99,900,000円
(株)沖縄ソフトウェアセンター	普通株式	24,000,000円
(株)ドリーム・アーツ沖縄	普通株式	30,000,000円
合計	—	281,940,000円

3-12 沖縄型上場基盤整備促進事業

有望な県内ベンチャー企業が TOKYO PRO-Market 市場から資金を調達できるよう、平成24年度に上場支援アドバイザー企業、株式会社 OKINAWA J-Adviser の設立支援ならびに出資（50,000千円）を行った。

今年度は株式会社 OKINAWA J-Adviser とアドバイザー契約を締結している中央インターナショナルグループ株式会社、株式会社シンプレクス・ファイナンシャル・ホールディングスが、東京証券取引所 TOKYO PRO Market 市場に株式上場を果たしている。

<参考>

企業名：(株)OKINAWA J-Adviser

事業内容：①TOKYO Pro-Market 指定アドバイザー ②コンサルティング事業
③技術評価事業 ④その他事業

3-13 新産業研究開発支援事業

沖縄県において、成長意欲のあるベンチャー企業等（IT・バイオ・環境関連分野）の優れた研究開発を支援し、研究開発成果の事業化を目指すとともに、新産業の核となるベンチャー企業等を育成することを目的とし、専門家によるハンズオン支援を行った。

1.事業実績（26,833 千円）

(1) 支援体制整備

事業の進捗管理、及び事業化を見据えた研究開発支援を行うハンズオンマネージャー及び専門コーディネーターを配置し、ハンズオン支援を行った。

項目	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
ハンズオンマネージャー	1 名	2 名
専門コーディネーター	2 名	1 名

(2) 採択件数

研究開発プロジェクトの公募を行ったところ、27 件の申請があり、7 社を採択した。

【支援策】助成額：4,000 万円以内/年 助成期間：2 年以内

項目	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
採択件数	7 件	4 件

(3) 採択案件

研究テーマ	微細藻類の高機能大量培養と凍結保存法の開発
業種	バイオ
企業名	株式会社ヒューマンウェブ

研究テーマ	ポータブル SRR を用いた抗 HPV 抗体検査キットの開発・製造
業種	バイオ
企業名	株式会社 AVSS

研究テーマ	病院とつながるペット向け健康管理ウェアラブルデバイスの開発
業種	IT
企業名	株式会社レキサス

研究テーマ	途上国の環境改善と BOP ビジネスの活性化に資する、世界マルチモーター/マルチバッテリー対応 EV 用コントロールユニット (VCU) の開発
業種	I T
企業名	日本電源開発製造株式会社

研究テーマ	豚浮腫ウイルスに対する抗体価測定キットの開発
業種	バイオ
企業名	株式会社ジェクタス・イノベーターズ

研究テーマ	情報通信技術の高度化に不可欠なパルス幅可変レーザーの開発と各種加工材料の加工最適化の研究・開発
業種	I T
企業名	株式会社ナノシステムソリューションズ

研究テーマ	プロテインドモグラフィ技術によるタンパク質分子構造解析ソリューション
業種	バイオ
企業名	沖縄プロテインドモグラフィ株式会社

3-14 再生可能エネルギー活用産業創出調査事業

海洋エネルギー等再生可能エネルギー分野の成果の実用化及び産業創出に資することを目的に、海洋温度差発電 (O T E C) 分野等において、研究が盛んに行われている米国ハワイ州との連携を図り、国内外の研究開発動向、事業性評価、実用化・商用化に関する実態調査を行い、併せて実例情報収集及び継続的な交流を図るためワークショップを開催し、その一環として県内企業等とハワイ州内企業等とのビジネスマッチングを行った。

また、海洋エネルギー等再生可能エネルギーの系統接続に係る課題を抽出し、実用化・商用化に向け必要な技術を調査した。

1. 事業実績 (18,808 千円)

(1) O T E C 等可能性調査

O T E C 等の実用化・商用化に関する実態調査を行った。

項 目	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
OTEC等可能性調査	1 件	1 件

(2) ワークショップの開催（ビジネスマッチング含む）

海洋エネルギー等再生可能エネルギーの実用化・商用化及び系統接続に係る課題を抽出し整理するため、専門家・企業等を招集して久米島町及びハワイ州ホノルル市で各 1 回ワークショップを開催した。

項 目	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
ワークショップ開催回数	2 回	2 回

4-1 海外事務所活動支援事業

県内企業の海外経済交流を促進するため、海外事務所（北京、上海、香港、台北）、福州及び北米委託駐在員等の活用により、海外情報の収集・提供、海外の市場調査、観光客の誘客、県産品の販路拡大、企業誘致活動等を実施した。

また、海外ビジネスセミナーの開催や、海外見本市・商談会等への出展等、県内企業の海外展開促進の支援を行った。

1. 事業実績(61,799 千円)

(1) 海外貿易情報収集・提供

県内企業の海外展開等を促進するため、年間を通して海外における経済・貿易情報の収集並びに市場可能性調査等に係る情報提供等を行った。

(2) 海外観光誘客

外国人観光客の誘客拡大を図るため、沖縄観光コンベンションビューロー等との連携のもと、海外の地元メディア等の活用による沖縄のイメージアップや観光の誘客プロモーションを展開した。

さらに、現地旅行会社と県内旅行会社の商談支援、旅行会社及びメディア関係者等を対象としたセミナーやFAM ツアー等による沖縄観光の魅力発信及び旅行商品の造成支援、航空会社との調整・交渉など、地域の実情に即した取り組みを実施した。

箇 所	主な実績等
上海事務所	観光博出展(WTF、済南旅行博、西湖展示会) 沖縄観光セミナー (杭州、成都、昆明、厦門、蘇州、無錫青島等) 各イベントの実施に係る調整及びアテンド等
香港事務所	観光博出展(ITE、ダイビングフェア、ウェディングエキスポ) 沖縄観光セミナー(香港、シンガポール、インドネシア) 各イベントの実施に係る調整及びアテンド等

台北事務所	観光博出展、沖縄観光セミナー 各イベントの実施に係る調整及びアテンド等
北京事務所	観光博出展（PITE、瀋陽展示会、北京国際潜水展示会、旅 遊産業博覧会） 沖縄観光セミナー開催 （北京、瀋陽、ウラジオストク、ハバロフスク） 各イベントの開催に係る調整及びアテンド等
福州委託駐在員	メディア招聘ツアー・沖縄PR新聞掲載、番組作成 クルーズツアーへの販促協力及びPR等

(3) 海外セミナー開催

県内企業の海外展開の推進や進出企業の発掘、施策の利用促進等を図るため、海外事務所長による活動報告会に加えて、訪日外国人向けのビジネス展開について、国内企業から講師を招いてセミナーを開催した。

箇所	主な実績等
本 社	外国人向けサービス向上・販路拡大セミナー 【参加者】約70名 県内企業（小売/サービス業等）向けに、訪日外国人の志向・ 動向や国内での成功事例、県内での取組事例について航空 会社/出版社/土産品販売店から講師を招きセミナーを開催 した。
	海外事務所活動報告会【参加者】約170名 一般県民・企業向けに海外事務所及び海外委託駐在員の活 動報告及び相談会を開催した。

(4) 県物産品販路拡大

県産品の販路拡大を図るため、海外で開催される見本市・商談会等への県内企業の出展、現地デパート・量販店等において開催する沖縄物産展・沖縄フェア等のプロモーション、県内企業と現地企業との商談等の支援を実施した。

箇所	主な実績等
上海事務所	見本市（西武博覧会、海産物展示会、ジャパンフェア等） 沖縄物産展（高島屋、上海マート、CitySuper等） 中国への販路拡大を目的とした出展支援
香港事務所	見本市（四季和食文化祭出展対応等） 沖縄物産展（SOGO、APITA等） 香港への販路拡大を目的とした出展支援

台北事務所	見本市(BioTaiwan 等) 沖縄物産展(SOGO、三越、塩山フェア、ビアフェスタ等) 台湾への販路拡大を目的とした出展支援
北京事務所	見本市(京交会)への出展、 沖縄祭り(泡盛&三線Night) 泡盛祭りの開催 中国への販路拡大を目的とした企業支援
福州委託駐在員	第18回中国国際投資貿易商談会(CIFIT) 支援

(5) 企業誘致・経済交流促進

海外企業と県内企業の貿易、合併・技術提携等を推進するため、県や関係機関等と連携を図り、ビジネス交流会やマッチング会を開催し、企業誘致の促進や県内企業の海外展開等を支援した。

箇所	主な実績等
上海事務所	県内企業と現地企業とのマッチングや関連情報の収集等
香港事務所	県内企業と現地企業とのマッチングや関連情報の収集等
台北事務所	沖縄金融投資環境PRセミナーin台湾 投資環境のPR及び商談会の開催に係る調整及び支援
北京事務所	県内企業と現地企業とのマッチングや関連情報の収集等
福州委託駐在員	関連情報の収集等
北米委託駐在員	県内企業と現地企業とのマッチングや関連情報の収集等

4-2 海外事務所管理運営事業

公益財団法人沖縄県産業振興公社海外事務所(台北、上海、香港、北京)の管理・運営に必要な経費を執行した。

1. 事業実績(59,621千円)

事務所名	金額(円)
台北事務所	10,751,363
上海事務所	11,064,483
香港事務所	11,247,839
北京事務所	10,180,961
本社	16,377,146
合計	59,621,792

4-3 新グローバル市場展開強化事業

香港・上海・北京事務所に、営業経験豊富な現地スタッフを配置し、観光誘客、物産販売拡大、企業誘致等を重点的に実施した。

また、タイ、シンガポール、フランス、オーストラリアに委託駐在員を配置し、関連情報の収集、旅行商品造成支援や企業マッチング等、今後の市場拡大に資する取り組みを実施した。

1. 事業実績（19,497千円）

(1) 上海

分野	実績等
観光関連	済南旅行博出展支援 ロイヤル船社ロードショー(観光イベント)対応 西湖博覧会出展支援、 杭州チャーター就航式典サポート 蘇州ジャパンフェア出展支援、関連情報の収集等
物産関連	沖縄泡盛発表会開催、CIFIT 出展支援 青島 AEON 日本ウィーク出展支援、 沖縄ナイト in 厦門 開催 県産品商談に係る調整・参加、関連情報の収集等
企業誘致等	関連情報の収集等

(2) 香港

分野	実績等
観光関連	広州ジャパンデイ出展支援 CIFIT 沖縄ブース出展支援、関連情報の収集等
物産関連	川上副知事広州交易会視察同行 ジャパンブランド沖縄ブース対応 食品関連商社商談支援、関連情報の収集等
企業誘致等	関連情報の収集等

(3) 北京

分野	実績等
観光関連	中国国際航空・天津航空との調整 沖縄観光セミナーの開催及び現地旅行社商談（ハルビン・長春・西安等）MICE、リゾートウェディング誘致活動支援、関連情報の収集等
物産関連	泡盛酒造会社商談サポート、 大連物産専門店オープニング調整

	企業訪問、関連情報の収集等
企業誘致等	関連情報収集等

(4) タイ

分野	実績等
観光関連	FIT(観光博)出展支援 OCVB インバウンド相談会対応 TITF2014 出展支援 ZAP TIME TRAVEL オープニングイベントにてプレゼン対応 OCVB MICE プロジェクトサポート OCVB 及び県内 MICE 関連企業と現地旅行社の商談支援 関連情報の収集等
物産関連	県内企業タイ進出サポート タイ人 100 人県産品試食会手配、関連情報の収集等・提供等
企業誘致等	関連情報の収集・提供等

(5) シンガポール

分野	実績等
観光関連	MICE 関連旅行社沖縄 FAM ツアー同行 マレーシア旅行博及び商談会支援 NATAS 出展支援 チャーター便の就航等に向けた航空会社交渉サポート 県内 MICE 関連企業と現地旅行社の商談・意見交換調整 関連情報の収集等
物産関連	香港 SOGO/日本料理店沖縄フェアサポート 県内企業シンガポール進出相談対応 関連情報の収集等
企業誘致等	関連情報の収集等

(6) フランス

分野	実績等
観光関連	IFTM(国際旅行博)出展支援 りんけんバンドコンサートでの観光プロモーション実施 ジャパンエキスポ出展支援及びアテンド 関連情報の収集等
物産関連	ボンマルシェ日本フェアでの調整及びブース対応 県内企業フランス進出支援、関連情報収集等

(7) オーストラリア

分野	実績等
観光関連	JNTO 観光セミナー出展支援 トラベルエキスポ出展支援 祭り in シドニーにて沖縄観光 PR 実施 関連情報の収集等
物産関連	県産食品豪州販促サポート オリオンビール社豪州展開サポート 県内企業豪州進出相談対応、情報収集等
その他	コーポレートゲームズジャパン周知協力 沖縄からの留学生サポート (アミクスインターナショナル学校)

4-4 県産工業製品海外販路開拓事業

県産工業製品の海外への販路開拓・拡大を図るため、欧米やアジア諸国の新興国市場等をメインターゲットに、海外バイヤーの招聘や見本市・商談会への出展支援、販売促進プロモーション等の支援を実施した。

1. 事業実績 (29,051 千円)

平成25年度からの継続支援企業7社に加え、新規に3社を採択し、見本市出展支援、海外での営業活動及びプロモーション支援、フィージビリティスタディ支援等を行った。

項目	平成26年度実績	平成26年度計画
工業製品関連業社の支援社数	10社	10社

支援企業名	海外展開する製品	展開国
(株)トイファクトリー インターナショナル	多目的特殊用途車両	アフリカ諸国
(株)トリム	廃ガラス再資源化装置 (スーパーソル製造装置)	タイ・台湾
(株)美ら音工房ヨーゼフ	木管楽器 (オーボエ、クラリネット)	中国・欧州 アメリカ・マレーシア
(株)ポイントピュール	「RYUSPA」ブランド商品(化粧品)	香港・台湾 韓国・ベトナム
(株)マドンナ	紅型・型染など手染めを施した高級衣類全般 風化珊瑚を使ったデニム、和紙素材ドレス	アメリカ・香港 シンガポール
(株)るりあん	琉球ガラスジュエリー	香港 シンガポール

(株)沖縄工芸村	琉球ガラス	香港・台湾
(株)新垣瓦工場／(株)KAVA	赤瓦の特性を活かした赤瓦関連商品	台湾・タイ
(同)石垣焼窯元	石垣焼	フランス
(株)沖坤	琉球の塗壁（内装用）	中国・台湾

4-5 福建・沖縄友好会館管理運営事業

公益財団法人沖縄県産業振興公社福州駐在所及び福建・沖縄友好会館の適切な管理運営を行うとともに、本県からの来訪者や各種相談・問い合わせ等に的確に対応できる現地スタッフを活用し、入居企業のサポート等、県内企業の海外展開支援を行った。

1. 事業実績(6,061千円)

(1) 福建・沖縄友好会館 5階入居企業サポート

入居する企業に対して、現地での登記手続き・情報収集等の支援を行った。また、入居企業募集PRのため、パンフレットを作成し公社・上海事務所・福州駐在所等での配布、相談企業への友好会館紹介や公社ホームページへの掲載等周知を行った。

(2) 福建・沖縄友好会館 1階展示コーナー運営

6月から1階展示コーナーの運営を開始し、物産・観光・文化等総合的に沖縄のPRを行った。沖縄県と福建省の友好関係促進のため、7月にオープニングセレモニーとして、観光セミナー・意見交換会・書道家交流会等イベントを開催した。

4-6 海外事務所等観光誘致機能強化事業

外国人観光客の誘客を促進するため、海外事務所（北京、上海、香港）等において、観光誘客プロモーション活動や広告宣伝等のPR活動を行った。

1. 事業実績(15,457千円)

主な事業内容として、現地観光イベント等での沖縄観光プロモーションを69回、国際旅行博出展支援や現地旅行社に対する沖縄関連旅行商品造成支援を16回、旅行社及びメディア関連企業の招聘を6回、定期・チャーター航空便等の造成を4回行った。

項 目	主な実績等
沖縄観光プロモーション	北京事務所： 31回 上海事務所： 25回 香港事務所： 13回（市場展開支援含む）
国際旅行博出展支援及び沖縄関連旅行商品造成支援	北京事務所： 5回 上海事務所： 5回 香港事務所： 6回
旅行社及びメディア招聘	北京事務所： 4回 上海事務所： 2回
定期・チャーター航空便等造成	香港事務所： 4回

4-7 沖縄国際航空物流ハブ活用推進事業

本事業は、那覇空港を核に国内とアジア主要都市を結ぶ「沖縄国際航空物流ハブ」を活用した臨空型産業の創出、海外航空会社の就航誘致、県産品の販路拡大に向けた支援を実施した。

1. 事業実績(42,879千円)

航空貨物便の就航先（中国、台湾、香港、韓国、タイ、シンガポール）を中心にアジア主要都市への沖縄県産品の販路拡大を図るため、県内生産者等の海外渡航費や海外バイヤーの招聘費用にかかる補助金の活用支援、海外での物産展等の販売促進イベントの支援を行った。

また、海外市場ニーズに見合う商品改良やマッチング、貿易実務に関する助言等の支援を行った。

項 目	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
県内生産者等渡航	165 件 (79 社)	200 件
海外バイヤー等招聘	29 件 (66 社)	100 件
プロモーション等支援	57 件 (29 社)	30 件

5-1 万国津梁産業人材育成事業

高度な専門性と国際性を有する産業人材を育成するため、海外展開を見据える県内企業の職員を、国内外 OJT 研修派遣、海外大学院等留学派遣するとともに、専門家を招聘し、若手・中核人材を対象とした県内研修を実施した。

1. 事業実績（60,534千円）

海外・国内OJT派遣で20社31名、海外大学院留学で7名（継続6名、新規1名）の補助支援を実施した。また、海外専門家招聘は、7社採択し、専門家14名の補助支援を実施した。

項目	平成26年度実績	平成26年度計画
国外派遣(OJT)	31名	15名
国内派遣	0名	10名
海外大学院留学	7名(継続含む)	20名
専門家招へい	14名	5名
即戦力人材育成セミナー	1,404名	1,500名
中核人材高度化セミナー	55名	50名

5-2 成長産業等人材育成支援事業

成長産業分野を担う専門的で高度な技能や技術を有する人材を育成するため、県内に新規に立地する企業または業務拡大により新規に雇用する企業に対して、当該企業の職員を対象に、県外先進企業等への研修派遣を実施した。

1. 事業実績（6,174千円）

項目	平成26年度実績	平成26年度計画
国内派遣研修	70人	70人

5-3 世代間スキル継承型雇用促進事業

高齢者の継続雇用と若年者の雇用促進及び人材育成を図るため、県内企業等を対象に、高齢者の技術・経験を若年者に継承するペア就労などの取り組みを支援した。

1. 事業実績（9,410千円）

項目	平成26年度実績	平成26年度計画
新規雇用人数	79人	76人

5-4 ファンドマネジメント人材育成支援事業

官民ファンドの効果的かつ効率的な運営を実現することを目的に、公社プロパー職員をベンチャーキャピタルへOJT研修派遣し、専門的かつ高度なスキル、ノウハウ等の習得を図った。また、地域に根ざしたファンド運営体制を確立することを目的に、県内金融機関を対象にファンド専門人材の育成支援を行った。

1. 事業実績（3,884千円）

プロパー職員1名について、県外ベンチャーキャピタルへのOJT研修派遣を行った。

また、日本ベンチャーキャピタル協会が実施する「JVCAベンチャーキャピタリスト育成事業本研修」へ県内の各金融機関から各1名ずつ派遣した。

項 目	平成 26 年度実績	平成 26 年度計画
OJT 研修派遣人数	1 人	1 人
プログラム研修派遣人数	4 人	8 人